【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】平成29年9月29日【会社名】株式会社ハウスドゥ【英訳名】HOUSE DO Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 CEO 安藤 正弘

【本店の所在の場所】 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町670番地

【電話番号】 075-229-3200(代表)

【最寄りの連絡場所】 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町670番地

【電話番号】 075-229-3200(代表)

【事務連絡者氏名】 専務取締役 CFO 浅田 浩

【縦覧に供する場所】 株式会社ハウスドゥ 東京本社

(東京都千代田区丸の内1丁目8番1号)

株式会社ハウスドゥ 新大阪店

(大阪市淀川区宮原1丁目2番6号)

株式会社ハウスドゥ 半田店

(愛知県半田市昭和町3丁目16番地) 株式会社ハウスドゥ 上尾桶川店 (埼玉県上尾市緑丘4丁目6番2号)

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、A種優先株式の発行に関し、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び同条第2項第2号の規定に基づき、平成29年8月18日に臨時報告書を提出しておりますが、平成29年9月26日開催の当社定時株主総会(以下「本定時株主総会」といいます。)において、A種優先株式に関する規定の新設等に係る定款の一部変更、A種優先株式の発行に係る各議案の承認が得られたことに伴い、当該記載内容の一部に訂正が生じましたので、金融商品取引法第24条の5第5項により準用される同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

訂正箇所 1

- 2【報告内容】
- (14) 第三者割当の場合の特記事項
 - 7.発行条件に関する事項

訂正箇所 2

- 2【報告内容】
- (14) 第三者割当の場合の特記事項
 - 10. 大規模な第三者割当の必要性
 - (2) 大規模な第三者割当を行うことについての判断の過程

訂正箇所3

- 2【報告内容】
- (15) その他

3【訂正内容】

訂正箇所は___線で示しております。

訂正箇所1

- (14) 第三者割当の場合の特記事項
 - 7.発行条件に関する事項

(訂正前)

<前略>

しかしながら、本優先株式は客観的な市場価格がなく、また種類株式の評価は非常に高度かつ複雑であり、その評価については様々な見解があり得ることから、会社法上、本優先株式の払込金額が割当予定先に特に有利な金額であると判断される可能性も完全には否定できないため、株主の皆様の意思を確認することが適切であると考え、念のため、本優先株式発行については、本定時株主総会において、会社法第199条第2項に基づく特別決議によるご承認を<u>頂く予定です。</u>

<後略>

(訂正後)

<前略>

しかしながら、本優先株式は客観的な市場価格がなく、また種類株式の評価は非常に高度かつ複雑であり、その評価については様々な見解があり得ることから、会社法上、本優先株式の払込金額が割当予定先に特に有利な金額であると判断される可能性も完全には否定できないため、株主の皆様の意思を確認することが適切であると考え、念のため、本優先株式発行については、本定時株主総会において、会社法第199条第2項に基づく特別決議によるご承認を<u>得ております。</u>

<後略>

訂正箇所2

- (14) 第三者割当の場合の特記事項
 - 10. 大規模な第三者割当の必要性
 - (2) 大規模な第三者割当を行うことについての判断の過程

(訂正前)

<前略>

なお、本第三者割当増資は、希薄化率が25%以上となることから、東証の定める有価証券上場規程第432条に定める株主の意思確認手段として、本定時株主総会において特別決議による承認を<u>得る予定です。</u>

(訂正後)

<前略>

なお、本第三者割当増資は、希薄化率が25%以上となることから、東証の定める有価証券上場規程第432条に定める 株主の意思確認手段として、本定時株主総会において特別決議による承認を得ております。

訂正箇所3

(15) その他

(訂正前)

<前略>

(2) A種優先株式の発行は、本定時株主総会において、A種優先株式の発行に係る議案及びA種優先株式の発行等に伴う定款の一部変更に係る議案の承認が得られることを条件としております。

(訂正後)

<前略>

(2) A種優先株式の発行は、本定時株主総会において、A種優先株式の発行に係る議案及びA種優先株式の発行等に伴う定款の一部変更に係る議案の承認が得られることを条件としておりますが、本定時株主総会において上記各議案の承認が得られました。

以 上